

第6次生駒市総合計画第2期基本計画各論（案）に対する意見一覧

No.	施策番号	基本的施策・経営的施策	該当項目	番号		意見	提出者
1	1	市民自治活動・学び	施策の主な方向性	(1)	①	「市民自治協議会を継続発展させ」とあるが、現状と課題に市民自治協議会についての記載がないのでわかりにくい。	中尾委員
2	1	市民自治活動・学び	施策の主な方向性	(1)	②	「BASE生駒」も固有名詞であり、具体的な事業は事業調書に委ねるべきである。また、本来NPO活動と地域とがつながる拠点こそが市民自治協議会であったはずである。「コミュニティ」と「アソシエーション」、それぞれを縦系と横系として織りなされる組織の3分類の整理ができているのか。	塩見委員長
3	1	市民自治活動・学び	施策の主な方向性	(1)	②	「BASE生駒」の取組を通じて という表記は不要ではないか。	日本維新の会
4	1	市民自治活動・学び	施策の主な方向性	(3)	①	「歴史文化に関心を持ち、学ぶこと」が「生駒の未来について考える機会」になるという因果関係が分からない。また、このように施策に記述するのであれば、「主な課題」欄にも関連記述があつてしかるべきである。また「生駒の未来」の「未来」とは具体的にどのようなことか。漠然とした表現は避けるべき。	塩見委員長
5	1	市民自治活動・学び	施策の主な方向性	(3)	②	「音楽のまち生駒」とは具体的にどのように音楽がどうなっていることをいうのか、具体的に記述すべき。	塩見委員長
6	1	市民自治活動・学び	主な課題			「市民活動創発プラットフォーム」または愛称である「BASE生駒」のどちらかにすべき。	日本維新の会
7	2	人権・多文化共生	令和9年度末にめざす状態(施策目標)			施策目標の「尊重されていると実感できている」と参考資料「施策の進捗状況を測る代表的な指標」のI「人権感覚を身につけている」とが合っていない。指標に合わせるのであれば、自身が「尊重されている」ではなく自身が他者を「尊重している」あるいは「理解している」となる。「尊重し」、「尊重される」、そのどちらも追求されるべきなので、「自他が互いの違いを認め合い、尊重し、支えあえる人が増えている」など、双方向の認識、行動と捉えられる表現にできないか。	塩見委員長
8	2	人権・多文化共生	令和9年度末にめざす状態(施策目標)			感じ方には個人差があり評価しにくいので、「実感できている人が増えている」という表現にすべきではないか。	中尾委員
9	2	人権・多文化共生	施策の主な方向性	(1)	①	研修(教育)は職員だけでなく、市民にも必要ではないか。「市民への人権教育・啓発とともに職員への研修を実施します。」	塩見委員長
10	2	人権・多文化共生	施策の主な方向性	(3)	②	・「女性相談の充実」及び「女性がジェンダーにとらわれずに」という部分。「女性がジェンダーにとらわれずに」とあるがここでのジェンダーの使い方が少し違うように思う。「女性が」とつくことで逆にとらわれているように感じる。生駒市でも男性からの相談が少数だが、実績としてある。相談件数が少ないのはまだまだ認知周知がされていないからではないかと思う。女性は女性の相談支援員さんというのはそのままでもいい取り組みだと思うが、男性も悩みのある方はおられるので、相談したい男性が、基本計画のこのような表記をみると、生駒市では男性の相談を受け付けていないように感じるため、相談をすることをためらう原因となり、潜在的な相談者が隠れてしまう。男女共同参画の推進であるならば、男性と女性の公平性を確保する考え方として「女性相談の充実」だけではなく、「男性相談の充実」も推進すべき。	日本維新の会 神山議員

No.	施策番号	基本的施策・経営的施策	該当項目	番号		意見	提出者
11	2	人権・多文化共生	現状(取組成果)			令和4年度の総合計画の進行管理検証報告書には次期計画に向けた今後の方向性として「ハラスメントをテーマとした市民集会の開催」とあり、実際に令和5年度にはハラスメントに関する講演会が開催されている。現状の取組とともに、主な課題にも重大な人権侵害であるハラスメントやDVに関する記述をすべき。	塩見委員長
12	3	子ども・子育て支援	令和9年度末にめざす状態(施策目標)			審議会意見で豊かで、を追記すべきとあるが、施策の主な方向性の中でも、(1)の①で豊かな体験活動、③で豊かな経験と記載されているので、「豊かで」を追記すべき。	中尾委員
13	3	子ども・子育て支援	施策の主な方向性	(1)	③	(1)③安全で健やかな活動場所の充実、とあるが、「健やかな活動場所」及び「健やかに活動できる場所」という表現に違和感を覚えるため、別の表現とすべきではないか。	中尾委員
14	3	子ども・子育て支援	施策の主な方向性	(2)	③	「困難を抱える家庭に対して一体的な支援を行います」とあるが何と「一体的」に支援するのかわからない。	塩見委員長
15	3	子ども・子育て支援	市民や事業者ができること の主な取組イメージ			「子ども・子育て支援」の施策なので、地域で子育てを支えることも大事だが、子どもを守ることも大切で、虐待、または虐待が疑われる案件については関係機関に通報することは市民の義務であるので書き込むべき。	塩見委員長
16	3	子ども・子育て支援	現状(取組成果)			施策の主な方向性には「妊娠・出産」の支援にも触れている((2)①)にも関わらず、マタニティコンシェルジュなど産前の支援の取組成果に触れていない。(課題も同じ。)	塩見委員長
17	3	子ども・子育て支援	現状(取組成果)			4番目の項目 学童施設を学童保育施設もしくは学童保育の正式名称への変更を要望する。	伊木議員
18	3	子ども・子育て支援	現状(取組成果)			・産後うつや虐待防止に対して健康課とこどもサポートセンターゆうとの連携や臨床心理士を交えた対応などを入れるべき。健やかな子どもの成長を支援する意味では子どもサポートセンターゆうが行っているトリプルPなどの実践も入れるべき。	高杉議員
19	3	子ども・子育て支援	主な課題			ファミリーサポートの援助会員の担い手が確保できない原因分析は行っているのか。子どもの命を預かるのに1時間600円がいいのか。行政も保護者の負担分に上乗せすることが必要ではないか。非課税世帯へは保護者に補助を出して利用しやすくすることも必要。課題に挙げるとすれば「確保が課題です。」ではなく、「確保に向けた分析と対応が必要です。」ではないか。	塩見委員長
20	3	子ども・子育て支援	主な課題			・産後ケア事業において、受け入れ施設の拡充も当然大事だが、専門職による自宅での支援事業アウトリーチが必要と考える。流産・死産を経験した方は、母子と一緒にケアを受けている場所で、ケアを受けるのは難しいことから、施設の拡充とともに、アウトリーチでのケアを希望される方々のために、人の確保も進めていくべき。	生駒市議会 公明党
21	4	学校教育	施策の主な方向性			学ぶ姿勢や学ぶ場所、学び方がどうであれ、学校教育の目的として基礎学力の保障と基本的な生活習慣の育成は外せない。第一に書き込むべきではないか。	塩見委員長
22	4	学校教育	施策の主な方向性	(1)	①	子どもたちを主体とした、と言うのであれば、「こどもの権利尊重」を明記すべきである。	日本共産党

No.	施策番号	基本的施策・経営的施策	該当項目	番号		意見	提出者
23	4	学校教育	施策の主な方向性	(1)	②	「態度を育成します」という表記に違和感を覚える。「多様性を認めあい、自他ともに大切にし、行動できる態度を育成します。」⇒教育基本法の表記に基づくならば「態度を養います。」とすべき。	伊木議員 塩見委員長
24	4	学校教育	施策の主な方向性	(2)	①	「教職員にとって」の「楽しい」は、「子どもたちにとっての「楽しい」とは異質であると思われ、並列することに違和感がある。「教職員」を削除すべき。	塩見委員長
25	4	学校教育	施策の主な方向性	(2)	②	「子どもたちが安全に」「学校生活を送る」とは言うが、「安心に学校生活を送る」とは言わない。また、「安全」性とICT教育環境の向上との相関性、「主体的な学び」と施設整備の相関性が不明。「学校施設の在り方に関する調査研究協力者会議」の取りまとめ中の表現をそのまま用いて、「安全・安心な教育環境を確保しつつ、新しい時代の学びを実現していくため、長寿命化改修等を通じ、教育環境向上と老朽化対策の一体的な整備を積極的に推進します。」でよいのではないか。	塩見委員長
26	4	学校教育	市民や事業者ができることの主な取組イメージ			2点目 「協力」の具体的内容がないため、どのような協力が望まれているのか市民にわかりづらい。 3点目 改善提案は「施設」だけか。通学路の安全策や通学途上の児童生徒の行動なども考えられるのではないか。	塩見委員長
27	4	学校教育	市民や事業者ができることの主な取組イメージ			「学校施設における改善点を提案する」は、施策No.10通学路について記載があるが、ここにも通学路を追加すると、市民にとってわかりやすい・イメージしやすいと考える。	伊木議員
28	4	学校教育	市民や事業者ができることの主な取組イメージ			どの子に対しても積極的にではなく、「子どもたちと積極的に」とすべきではないか。	中尾委員
29	4	学校教育	現状(取組成果)			・1人1台端末でICT環境の整備を進めてるとあるが、同時に学年に応じたネットリテラシー教育の取組について記載すべき。	日本維新の会
30	4	学校教育	主な課題			学校風土の「見える化」を通じて、については、内容の質問に対して即答できなかった点、回答自体もよく分からない点から、担当課自身が本当に内容を理解しているか疑問であるし、現場の課題から必要なのか、課題解決の効果も疑問である。この文言は本当に必要なのか。	日本共産党
31	4	学校教育	主な課題			・「誰一人取り残さない学びの保障に向けて、多様な学びの場の確保、学校風土の「見える化」を通じて、学校を「みんなが安心して学べる」場所にする、不登校対策を推進する必要があります」との記載があるが、不登校対策については、フリースクール等との情報共有や連携が必要と考えることから追記すべきではないか。	凜翔 絆
32	4	学校教育	全体			学校教育を進めていく上で「ヤングケアラー」の問題は避けて通ることは出来ない。しかし、このページの中に「ヤングケアラー」の文字が全く入っていないことに違和感を覚える。この施策の中に盛り込み、取組みを進めていただきたい。(質疑の中であったが、「施策6の地域福祉に文言を入れるか、施策3に入れるかどちらか」という問題でなく、どちらにも入れるべき)	生駒市議会 公明党

No.	施策番号	基本的施策・経営的施策	該当項目	番号	意見	提出者
33	5	高齢者支援・障がい者支援	施策の主な方向性	(4) ①	権利擁護支援の本質は当事者の尊厳を守り、意思決定を支援することであって、金銭管理や福祉サービスの利用支援はそのための方法。本質の方こそ施策に記述すべきではないか。	塩見委員長
34	5	高齢者支援・障がい者支援	現状(取組成果)		2つ目の項、「コロナ禍を経験し、市、医療、介護の関係機関が…」と先頭にコロナという文言を入れると、総合計画がより市民・事業者にとって身近となり、自分事として受け取れると考える。	伊木議員
35	5	高齢者支援・障がい者支援	主な課題		7点目 成年後見制度の利用促進の課題として「周知」が挙げられているが、成年後見人のなり手の確保策として市民後見人の育成も課題ではないか。	塩見委員長
36	5	高齢者支援・障がい者支援	主な課題		・施策の主な方向性(3)の障がい者支援の充実の中に、「就労支援等に取り組みます。」と施策の主な方向性にはあるが、主な課題には記載がない。障害者の雇用促進等に関する法律にもあるように、働くことは生きがいや社会参画にもなる。また、国・地方公共団体の責務として国民(市民)の理解を高めることとあり追記すべきではないか。	凜翔 絆
37	6	地域福祉	施策の主な方向性	(2) ①	「地域共生社会推進全国サミット」はイベント(事業)であり、計画の初年度には終わるものであるため事業調書に委ねるべき。「地域共生社会推進全国サミットの開催等を通じて」はなくても方向性はわかる。	塩見委員長
38	6	地域福祉	施策の主な方向性	(3) ①	「就労支援・居住支援・学習支援」は何のために実施するのかを施策欄には記述すべき。(「困難を抱える方の生活を安定させるため就労支援を行うとともに自立の前提になる住まいを確保することで生活の基盤を安定させ、また貧困家庭の子どもに対して学習支援を行うことで貧困の連鎖を断ち切ります。」など。)	塩見委員長
39	6	地域福祉	主な課題		7点目 「他機関や他部署との連携が必要」とあるが、うまく連携がとれていないのであれば、その原因を分析すべき。社会福祉協議会(くらしとしごと支援センターや権利擁護支援センター)とは対等な関係で、困難を抱える市民をともに支えるパートナーとしての関係を築けているか。	塩見委員長
40	7	健康づくり	令和9年度末にめざす状態(施策目標)		「健康寿命が延伸している」は、対象が高齢者に特化し、身体に限られているので、全世代対象で、心身ともに当てはまるフレーズにすべき。健康とはどのような世代・どのような状況の人にとっても、身体的・精神的・社会的に良好な状況という視点から、well-being という表現をうまく用いることができればと考える。なお、他の施策と書きぶりが違うことから、健康寿命が延伸した結果どうなったか「well-beingを実感する市民が増えている」など、アウトカムのような書きぶりにすべきではないか。	凜翔 絆 日本維新の会 伊木議員 中尾委員
41	7	健康づくり	令和9年度末にめざす状態(施策目標) その他		総合計画の基本構想、まちづくりの目標の(1)は安全で安心して健康に暮らせるまちであり、安全で安心して暮らしていくためには医療は欠かせない。コロナ禍を経験し、今年度策定される県の保健医療計画においても事業項目として「新興感染症発生・まん延時における医療」が追加されていることから、市としても、新興感染症の脅威に対する市立病院の役割を考えていく必要がある。また、「健康づくり」とすると予防に重点を置いていて、医療には力を入れようとしていないように受け取れることから、施策名に医療を追加し、「健康づくり・医療」とすべき。	伊木議員 塩見委員長

No.	施策番号	基本的施策・経営的施策	該当項目	番号		意見	提出者
42	7	健康づくり	施策の主な方向性	(2)	①	記載文の前に、「新興感染症発生・まん延時における医療を含めた安全で安心な医療の確保に努めるとともに」を入れるべきではないか。	伊木議員
43	7	健康づくり	市民や事業者ができることの主な取組イメージ			ジェネリック医薬品の利用促進については、製薬会社において次々と問題が明らかになっているとともに、医療関係者からもその効果についての疑問が出されているものもあり、主な取組とすべきではない。また、そもそも健康寿命の延伸についての市民の取組と医療費削減努力は別物である。	日本共産党
44	7	健康づくり	現状(取組成果)			コロナ対応で大きな役割を果たした生駒市立病院について追記すべき。	中尾委員
45	7	健康づくり	主な課題			コロナ対応で大きな役割を果たした生駒市立病院について追記すべき。最後の項を次のように修正することを提案します。コロナ下においては平時の救急医療体制では十分対応できなかったことから、生駒市立病院の救急医療提供体制の強化、輪番病院とバックアップに回る市立病院との連携強化等が課題である。	伊木議員 中尾委員
46	8	防災・減災・消防	令和9年度末にめざす状態(施策目標) 施策の主な方向性			災害は地震に限らず、また規模の大小に関係なく対処能力は求められる。また、施策の主な方向性及び市民や事業者ができることの主な取組イメージに記載のある要配慮者の支援は風水害、土砂災害発生時に想定されており大規模地震発生時には「準じた対応」が想定されていることから、めざす状態(施策目標)の「大規模地震」は「災害」もしくは「大規模地震等」としてはどうか。	日本維新の会 塩見委員長
47	9	産業・雇用就労(1)	施策の主な課題	(3)	①	受入れ環境の整備、に対する施策が記述されていない。来訪者誘因が市民の発信に依存しているが、市として、広域的連携も含め何をするかがない。	日本共産党
48	9	産業・雇用就労(1)	市民や事業者ができることの主な取組イメージ			「変革と挑戦」が取組を指すのか、強調なのか分からないので、具体的な表現に変更すべき。	日本維新の会
49	9	産業・雇用就労(1)	主な課題			宿泊施設を増やす取り組みが必要です、とあるが、そのための課題が何か不明である。主な課題の「必要です」を実現するための課題が明確になっていないと、解決策も見えず、願望に終わる。	日本共産党
50	9	産業・雇用就労(2)	施策の主な方向性	(1)	②	「活用農地の確保として、農地の集約集積化を図ることにより」とあるが、生駒の農地の実情から可能なのか、効果的なのか疑問である。大規模化を目指すのか、高付加価値の少量多品種をベースにした販路の開拓や6次産業化を目指すのか、主たる方向性が問われるが、大規模化は疑問である。可能な範囲で行うのは良いが。	日本共産党
51	9	産業・雇用就労(2)	施策の主な方向性	(4)	②	農業就労人口の減少や高齢化が進む農業分野における新たな働き手の確保として、障がい者やフリースクール生等を考えているようだが、そのためには障がい者団体や関係団体等との情報交換や連携が必要である。(4)②のタイトルを「農福連携等の促進」に変更するとともに、「営農者の人手不足ニーズの把握に際し」を「営農者の人手不足解消に向け、農家やフリースクール生等の関係団体との連携を図り、」に変更すべき。	凜翔 絆

No.	施策番号	基本的施策・経営的施策	該当項目	番号	意見	提出者
52	9	産業・雇用就労(2)	市民や事業者ができること の主な取組イメージ		市民や事業者ができることの主なイメージに、幅広い事業者が農地が活用できることを追記すべきではないか。	神山議員
53	9	産業・雇用就労(2)	現状(取組成果)		1行目2行目 取組んだ結果、このような成果がある、このような現状であるという書きぶりにすべきではないか。このままでも現状は現状であるが、読み方では課題としても読み取れる。	凜翔 絆
54	9	産業・雇用就労(2)	現状		グラフに表れている、令和3年から4年に、耕作農地面積が増加していることの分析を行い、施策の主な方向性に反映すべきである。	日本共産党
55	9	産業・雇用就労(2)	主な課題		3点目「大型の農機具の困難な農地が多く存在します。」は現状。そこからどう いう課題があり、事業の展開が必要であるかまでを記述すべき。	日本維新の会 塩見委員長
56	10	生活環境	令和9年度末にめざす状態(施策目標)		「実感できている」という表現は、漠然としており、評価しにくいことから、「より良好に整ってきている」とすべきではないか。	中尾委員
57	10	生活環境	施策の主な方向性	(2) ②	認知症の人や障がい者等判断能力が不十分な方々を消費者被害から守るには地域の見守りよりも成年後見制度の利用が有効。「消費生活センターと福祉部局との連携で成年後見制度の利用を促し、消費者被害から守る。」という記述を検討されたい。	塩見委員長
58	10	生活環境	施策の主な方向性	(2) ②	学校における消費者教育を明記すべきである。	日本共産党
59	11	脱炭素・循環型社会	施策の主な方向性	(1) ①	地域コミュニティ地域コミュニティの活性化が各家庭の消費エネルギーの削減につながるという効果をどう見込んでいるのか。脱炭素先行地域の採択を受けての事業内容の記述と思われるが、施策欄に記すべきことは「住宅都市の脱炭素化に向けて、再生可能エネルギーの地産地消を図るとともに、市民に省エネ意識と環境にやさしいライフスタイルの行動変容を促します。」だけでいいのではないか。	塩見委員長
60	11	脱炭素・循環型社会	施策の主な方向性	(1)	いこま市民パワー(株)がメインになっているように読み取れるので、審議会の意見のように、他主体も参画・協働するような内容にすべきである。	中尾委員
61	11	脱炭素・循環型社会	施策の主な方向性	(1) ②	①の内容と重複している。公用車のEV、HEMSの導入等は具体的な手段に過ぎないので、事業調書に譲り、①とまとめてしまったほうがよい。	塩見委員長
62	11	脱炭素・循環型社会	施策の主な方向性	(1) ①②	いこま市民パワー(株)を核にする必要とそれだけのパワーがあるか疑問である。先ず何をすべきかがあり、それにいこま市民パワー(株)がどう関与するか、という問題ではないか。循環型社会と言うのであれば、食品ロス・食品廃棄物、特に業務関係での排出物の農業を通じての生産・循環を目指すべきである。	日本共産党
63	11	脱炭素・循環型社会	施策の主な方向性	(1) ③	「新たに創設された」について、現在は「新た」かもしれないが、計画終了年度には「新たに」とは言えなくなっているので、削除していいのではないか。こども①と重複しており、①とまとめたほうがよい。	塩見委員長
64	11	脱炭素・循環型社会	施策の主な方向性	(2) ②	「ごみを排出しやすい環境整備を進める」はごみの発生を推奨しているように受け取れるので表現を改めるべき。 ごみの出しやすさでいえば、地域コミュニティよりも家の前や集積所の方が便利なのではないか。	塩見委員長

No.	施策番号	基本的施策・経営的施策	該当項目	番号		意見	提出者
65	12	まちの空間づくり	施策の主な方向性	1	①	生駒駅周辺はどの程度生駒の玄関口か。鉄道による来訪者にとって、である上、生駒駅を通過してその先で降りて観光地等への来訪者も多い(高山の玄関口は学研北生駒駅である)ことを考えると、地域住民にとっての価値を重視した方がよいのではないかと。また、玄関口と言うには来訪者にとっての情報提供が貧弱である。生駒駅南は、いっそ「生駒のシモキタ」として人が集まる場の提供という観点で考えてはどうか。	日本共産党
66	12	まちの空間づくり	施策の主な方向性	(1)	①	施策の主な方向性には地域拠点の記述はないが、他の部分で触れていることから、近鉄南生駒駅周辺や北生駒駅周辺の取り組み等を記載すべき。	凜翔 絆
67	12	まちの空間づくり	施策の主な方向性	(3)	①	「地域特性に応じた公共交通網の形成を図るため、地域主体の取組を進めます」とあるが、行政が主体となる取組についても記述すべきではないか。	塩見委員長
68	II	市民協働・公民連携	現状(取組成果)			1点目 市政への参画機会の拡大を測る指標は、参画機会の拡大に取り組んでいるのに、「主な課題」で参画機会の環境づくりが必要であるとは、どういうことか。現状の取組の分析が不明。	塩見委員長
69	III	広報広聴・シティプロモーション	令和9年度末にめざす状態(施策目標)			「共感」が何を指すのか、何に対する共感なのか分かりにくいので、具体的な表現にすべき。なお、具体的な表現がない場合、「共感」については、削除すべき。	日本維新の会
70	III	広報広聴・シティプロモーション	施策の主な方向性	(3)		創出・発信する生駒の魅力が何か不明確である。	日本共産党
71	III	広報広聴・シティプロモーション	施策の主な方向性	(4)		市域への来訪者誘引とあるが、シティプロモーションによる転入者増はあきらめたのか。また、「イメージの向上」を意識しすぎると手段が目的化され虚像を伝えることにもなりかねない。	塩見委員長
72	III	広報広聴・シティプロモーション	現状(取組成果)			「行政・地域・市民相互のより良い関係づくり」広聴に関する取組及びその成果はないのか。	塩見委員長
73	III	広報広聴・シティプロモーション	主な課題			シティプロモーションは手段であるのに目的化され、イメージが先行して中身が追い付いていないのが課題ではないのか。各施策と戦略的施策の評価をどうするのか。	塩見委員長
74	III	広報広聴・シティプロモーション	主な課題			市民協働・公民連携の主な課題「市政への関心を高めるために、市民の参画の機会等の環境づくりが必要です。」という部分を読むと、この意見は市民協働・公民連携に含むべきことになるのかも知れないが、それとも全体に関わることになるのかもしれないが「こどもまんなか社会」を実現するための施策が第2期基本計画各論(案)に見当たらない。 こどもや若者の最善の利益を第一に考え、本市においても令和5年4月に施行された「こども基本法」を基にして、こどもに関する取組・政策を社会の真ん中に据える「こどもまんなか社会」の実現に向けての取組を促進していくと考えることから、こども・若者の声を聴き、反映し、こどもや若者の視点に立った政策を実現することや、本市の様々な計画に意見を反映していくことについては、こどもまんなか社会の実現のために重要な施策として、第2期基本計画各論(案)の中に、施策として掲載しておくべき。	神山議員
75	IV	行政経営	施策の主な方向性	(2)	②	すべての施策のベースになる税務について記述すべき。	塩見委員長

No.	施策番号	基本的施策・経営的施策	該当項目	番号	意見	提出者
76			全体		関連する現状(取組成果)と主な課題に共通の番号を付け、関連がわかりやすくするとともに、施策の主な方向性についても、どの現状(取組成果)と主な課題に関連するかわかるようにしていただきたい。	中嶋議員
77			全体		施策の主な方向性ごとに担当課の表記がある方が市民の方にも分かりやすい。	中嶋議員
78			全体		<p>自治組織である自治会や市民自治協議会の活動の主体は地域住民であり、行政が「つくる」ものでも活動を「促す」ものでも「図る」ものでもなく、施策の方向性(1)①の表現は「自ら学び」「取り組む」という「めざす状態」と合っていない。また、「まちのえき」は正式な名称ではない上、施策に基づく事業であるため次のような記述にすべき。</p> <p>施策1 市民自治活動・学び めざす状態 自ら学び、地域活動や市民活動に取り組む市民が増えている 施策の主な方向性 (1)持続可能な身近なコミュニティを支える ①地域コミュニティの活性化 自治会や市民自治協議会などの地域ごとの特性を活かした身近なコミュニティが持続的に発展するよう、コミュニティの活動を支えます。</p> <p>施策No.2 市民や事業者ができることの主な取組イメージの2点目において、地域住民と外国人住民の交流の場は「まちのえき」に限定されるべきものではないので、「まちのえきを活用した」は不要。 参考資料の指標Ⅱも、「まちのえき」を実施する自治会自体が限定的なので、市全体の取組みになりえず、不適當である。</p> <p>施策No.11 施策の主な方向性 「まちのえき」は事業名なのか愛称なのか拠点なのか、計画内で統一されていない。</p>	凜翔 絆 日本維新の会 塩見委員長
79			全体		市民と住民の記載が混在しており、総合計画には、市民が相応しいと考えることから、市民へ統一すべき。	日本維新の会
80			全体		市民や事業者ができることの取組イメージの主語がないものがあり、対象者がわかりにくいことから、主語を記載すべき。	日本維新の会

(個別の参考意見)

No.	施策番号	基本的施策・経営的施策	該当項目	番号		意見	提出者
①	1	市民自治活動・学び	施策の主な方向性	(1)	①	「市民自治協議会」の注釈※を追加すべき。	中尾委員
②	1	市民自治活動・学び	現状(取組成果)			「みんなで生駒市史編さん」のかぎカッコの位置を見直してほしい。	日本維新の会
③	1	市民自治活動・学び	その他			全体に言えることだが、参考資料の指標について、策定時がいつを指すのか分かりにくい。取組開始時や第6次前期からの進捗が分かるような指標に検討いただきたい。	日本維新の会
④	4	学校教育	その他			施策の進捗を測る代表的な指標Ⅰ(指標名)「学校に行くのは楽しいと思う子どもの割合」この指標を施策の進捗状況を測る指標にすることで、学校に行くのが楽しいと思っていない子どもたちや不登校児童生徒の学校以外を選択する考え方を否定する懸念がある。 いきいきほっとる一むや、のびのびほっとる一むに通う子どもたちが増えることによって、基本計画の施策の成果が上がっていないわけではないので、指標として適当ではない。	神山議員
⑤	5	高齢者支援・障がい者支援	主な課題			「新興感染症」の意味が分かりにくいので注釈をつけてほしい。	日本維新の会
⑥	6	地域福祉	令和9年度末にめざす状態(施策目標)			「誰にも」居場所と～とあるが、「もに」で使い方があっているのか。「誰にも」「誰にでも」など、表現の方法を考え直していただきたい。	生駒市議会 公明党
⑦	6	地域福祉	その他			主な課題の5点目で使用している「インフォーマル」を※5で説明している文言に変更すべきではないか。	中尾委員
⑧	7	健康づくり	その他			注釈3 救急応需率の「救急救命センター」という表現については、修正すべき。	伊木議員
⑨	9	産業・雇用就労(1)	施策の主な方向性	(3)	①	「マイクロツーリズム」の右肩に※	塩見委員長
⑩	9	産業・雇用就労(1)	市民や事業者ができること の主な取組イメージ			域内を地域内に変更すべきではないか。	日本維新の会
⑪	9	産業・雇用就労(1)	現状(取組成果)			文中の「ILBH」では、理解できない市民が多いのではないかと。理解していただくために注釈をつけるなどすべき。	生駒市議会 公明党 伊木議員
⑫	9	産業・雇用就労(1)	現状(取組成果)			創業比率のグラフについて、生駒市の棒の色を変えると分かりやすいのではないかと。横の文中に(グラフ参照)と入れても良いと思う。	日本維新の会
⑬	9	産業・雇用就労(1)	その他			注釈の3、パラレルキャリアについて、「複数の経歴を並行している状態」という表現が分かりにくい。もう少しかみ砕いた説明にならないか。	生駒市議会 公明党

No.	施策番号	基本的施策・経営的施策	該当項目	番号		意見	提出者
⑭	9	産業・雇用就労(2)	施策の主な方向性	(1)	③	「スマート農業」の右肩に※	塩見委員長
⑮	9	産業・雇用就労(2)	施策の主な方向性	(3)		鳥獣被害への徹底した対応 説明文の最後誤字です。「離離農」→「離農」	神山議員
⑯	11	脱炭素・循環型社会				注釈5 5Rは、第1期計画p88のように、日本語の注釈も入れるとわかりやすい。	伊木議員
⑰	13	都市基盤	その他			注釈2「住宅ストック」の説明に「いわゆる」は不要と思う。	日本維新の会
⑱			全体			<p>総合計画はまちづくりの基本指針・各分野の行政計画の基本となる総合的な市政運営の指針であり、参画と協働により進める計画であるので、子どもを含む多くの市民の皆さんに読んでいただきたい。</p> <p>そのような観点から、記載内容に他の施策番号のところとの重複があったとしても、わかりやすさを重視して重複を可とすべきと考えます。また、国や県の計画にコロナという言葉が使われていないので、新興感染症という言葉を用いた(施策7)といった答弁がありましたが、コロナという言葉を使う方が、施策内容がより身近でわかりやすいものとなると考えます。これまでの行政文書の常識から外れるかもしれませんが、市民との協働という観点に立った総合計画を望む。</p> <p>子どもたちはSDGsについて学校教育で学んでいます。各世代も第1期計画時に比べSDGsへの関心が高まっていると思います。しかし、各施策の表題の横のSDGsの標記は何とか番号がわかるだけで文字までは読み取ることができません。ここで大切なのは文字部分を認知することだと考えます。そこで以下を提案する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・p2にSDGsの17の目標が示されているので、施策の所ではイラストを削除し、番号と文字だけにする。 ・p2に、例えば「基本計画各論 基本的施策においては、番号と文字だけを掲載しています」といった内容を追加する。 	伊木議員
⑲			全体			各論(案)に使用されている写真は、活動内容がわかりにくいいため、具体的に活動内容のわかる写真へ変更すべき。	日本維新の会